

学年	授業内容について
1年	SNSのやり取りの中で、子供たちはどう考えているのか、自分との考えの違いを知ることができました。スタンプひとつとっても、我々親はSNSに慣れすぎていて深い意味など考えず適当に流してしまったりするが、子供たちは子供なりにどんな意味なのかをちゃんと考えていて、逆にもっと気を付けなきゃいけないと気付かされました。
1年	スタンプや文章でうまく伝わらないこともあるのでこれからも注意し、見守りながら使わせていきたいと思います。
1年	ネットの便利さ、怖さについて子供と話す良い機会になりました
1年	プリントがもう少し鮮明だったらわかりやすくなった気がします。内容は、深く想像しなければならず、むずかしかったです
1年	感覚のズレが、こんなにもあるものかと知った上で、人との関わり方の難しさの中、ひどく傷つく事が起きないように自分の思いを上手に伝えていけるようになってもらいたいなあと思いました。
1年	今回、感覚のズレに関しては、子供と大きなズレはないことが知れました。
1年	今回の授業参観で、生徒と親の感覚のズレはもちろん、人それぞれの感覚のズレを改めて実感して、SNSは本当に使い方を気を付けないといけないなと思いました。
1年	色んな捉え方があるなあと思いました。
1年	親と子ども間でもズレがあったんだと認識しました。もう一度スマホやネットなどのルールを確認したいと思います。
1年	親と子の間でもかなりのずれがある事が分かりました。今後携帯を待たせる際の参考になりました
1年	親の話はうるさいと感じる年頃です。学校でsnsコミュニケーションを学ぶ良い時間でした。ありがとうございました。
1年	親子でも感覚や感じ方が違って驚きました。友達同士でのやり取りでも感覚の違いで相手が嫌な気持ちになってしまう事もあるんだなという事が分かりました。
1年	親子で考え方、捉え方が全く違う事に驚きました。とても良い授業でした。
1年	人によって感じ方が違うことは分かっていたのですが、年齢によっても違うものなのだと、改めて思いました。
1年	中学生なのに、皆、素直で見ていて微笑ましかったです。
1年	当たり前ですが、普段一緒に生活している親子でさえ感覚のズレを再確認しました。自分もLINEやメール等では受け取る側が誤解する怖さを知っているので、今子供にも本当に必要な知識だと思いました。とても有意義な授業に参加できて良かったです。
1年	同じ文や、スタンプであっても人によって解釈がずいぶん違うなど改めて感じた授業でした。SNSはトラブルが起きる可能性が非常に高いということを頭に置いてトラブルが起きてしまった時の対処法を身につけて行く必要があると思います。
1年	分かりやすい授業でした。受け取る側の感覚のズレはあるものの、その原因となるメッセージに問題があるということは、共通認識できたので、リスクを考えて言葉やスタンプを選ぶ事が大事と親子で学びました。
1年	友達や親と感覚がやっぱり違って、親子で話せたのはよかったです。今はまだスマホを持っていませんが、いつか待つときに覚えて欲しいなと思いました。
1年	もう一度きちんとルールを決めて持たせようと思いました。
1年	意見を共有し、話し合う良い機会になりました。
1年	一緒に授業を受けた事で子供の考えがわかったり、すごいいい体験でした。
1年	感覚のズレからネット社会の怖さをよく理解してもらいたいなと思った。
1年	感覚のズレはいい話だったと思います。みんながみんな同じかんがえてはいいですね。少し残念だったのはLINEとか、SNSをやっている子達には分かるだろうけど、まだやっていない子には少しちんぷんかんぷんだったかも知れません。
1年	今回はSNSを題材にして授業が進められましたが、子供たちに理解してもらいやすいテーマだったと思います。子供同士でも親子でもこんなに感覚のズレがあるということをはっきり感じました。同じ体験をしても人それぞれ感じ方が違うという事を改めて勉強しました。あとは先生のお話の仕方や指名方法、指名の途中に少し休憩を入れるなどメリハリがあって良かったと思いました。
1年	子どもの嫌なこと、気にしないこと、感覚を知り、クラスの友達、自分の感覚を知りました。また、ゲームやスマホを所有状況、家庭でどのような声掛けをしているか、共有でき、親として子どもにどう接していけば良いのか考える機会となりました。
1年	子供も話し合うきっかけになったので良かったと思う。
1年	子供達にも興味があるLINEを題材にして学ぶことで、感覚のズレやSNSの怖さを学べるいい機会になったと思います。

学年	授業内容について
1年	自分のスマホを持っていてSNSがやりやすい環境にある事を忘れず、トラブルに巻き込まれないよう今後も家庭でも注意したいです。
1年	若者らしい回答かと思っていたが違って面白かった
1年	授業の雰囲気を感じ取れてよかった
1年	親と子でも感じ方や捉え方が違うのだなあーと思いました。友達同士でも親子でもネット友達でも親しき仲にも礼儀ありですね
1年	親子でも感覚のズレがあることに気づきました。
1年	男の子はあまりラインのスタンプやメッセージでもめめたり気にしない子が多いようです。、女の子は細かいことでコミュニケーションをとる傾向があるので気をつけた方が良いと思った。道徳や学活の授業など定期的に注意点を指導してもらいたいです。
1年	LINEでの嫌な順を見てこんな事が嫌なんだと分かる事ができよかったですと思います。
1年	LINEのやり取りを例にすることで、親と子また他の生徒によっても受け取り方に違いがあり、まさに感覚のズレを実感しました。言葉が足りない分、誤解のないよう気を付けたいと感じました。家庭でも共有して今一度振り返ってみたいと思います。貴重な機会を作っていただきありがとうございました。
1年	ケータイから手を離す時間があまりなく困っています。ルールも守ってもらえたらと思いますなかなかうまく行きません。根本的な解決方法があれば良いかと日々悩んでいます。
1年	我が子はまだスマホは持っていませんが、特性上LINEのやり取りでのトラブルが予想されます。今日の授業参観で勉強した事を忘れないよう、顔の見えない相手を思いやれるコミュニケーションを心がけていって欲しいです。
1年	携帯に限らず、他人との感覚や感じかたの違いがあるなかでうまく付き合っていける力を身に付けて欲しいと思います。携帯はまだ持ってませんが、携帯トラブルに気をつけて楽しめれば良いですね。
1年	携帯の話も普段から行っていたので、再度、確認できたことは良かったと思いました。
1年	携帯をお持ちのお子様が多く、驚きました。携帯を使うようになった時のために注意点を学べて良かったです。
1年	子どもとの感覚の違いもありお母さんたちとも感覚の違いもあり、改めて気をつけていかななくてはならないなあとわたし自身そう思いましたし、今日また改めて子どもと話してみる良い機会になりました。
1年	子供と親の感覚にズレがあるのは仕方ないが、お金の大切さ、時間の使い方を充分に考えて、スマホを使って欲しいと思っています。
1年	自分が考えている以上に「感覚のズレ」があることがわかりました。息子とはあまり感覚のズレがないこともわかり、良かったです。
1年	色々な意見や考え方、感覚があって興味深かったです。
1年	文章だけでは上手く伝えられないことたくさんあると思うけれど、それもひとつと思って友達との仲を深めたらとも思いました。
1年	SNSの使用が日常的になっている現在、相手の表情が分からない中のコミュニケーションがいかに難しいか、また注意しなければいけないことがたくさんあるかを学ぶことができました。何気なく送っていたスタンプや文章が、トラブルの素になりうるかもしれないという事を十分理解した上で、SNSを使用してほしいと思います。また、簡単に知らない人とも繋がってしまうことができるので、保護者の方でも注意して見ていきたいと思っています。
1年	ラインが保護者の内容だったので、中学生世代にはピンときていないように感じました。担任の先生の補足あってこそ、の授業だったと思います。
1年	改めて考える事ができて、良かったと思います。
1年	感覚のズレ、わかっていたつもりでしたが、授業に参加して、改めて考えさせられました。
1年	今の子どもたちは生まれたときからスマホやタブレット等があるためか、親の世代とは感覚的に違っているところがあり、親の思いを伝えるのが難しいと感じる。
1年	今回の授業を通して、相手の気持ちを想像したり、知る機会になったと思います。
1年	子どもにも大人にも、気づきの多い授業だったと思います。
1年	子供たちとSNSでされたら嫌なことの順がそう大きく変わらなかったのでもっとしっかりと節度を守った使い方が出来そうかなとは思いました。しかし、今後持たせなくてはいけないときがきても100%任せ切りにするのではなくしっかりと話し合ったりルールを決めたりして使うようにしていきたいです。
1年	子供の感じ方と親の感じ方の違いがある事がわかりました。子供がこれなら大丈夫と思っても、親の感覚だとこれはまずいんじゃないか…と思う事があり、親子でしっかりと話をしていかなければならないなと思います。
1年	親子でも感覚のズレがある事を、改めて感じました。

学年	授業内容について
1年	身近で使用していることもあり、子どもたちの視点になるほどと思えました。そして、文章を送る時には気を付けたいとを改めて実感しました。
1年	相手や仲間を思いやるような意見が子どもたちから聞けたので、先々までこの気持ちを忘れずにいて欲しいと思いました。
1年	便利なLINEやSNSは時々危険も潜んでいるので、授業を通じて子供たちに少しでも分かって頂けたのは、とても良かったと思います。
1年	SNSに振り回されず、自分がうまくどう活用していくかを自主的に考えていけるような内容でした。家庭でも話し合っていきたいと思います。
1年	SNSを使うこの時代普段は聞けない子供の思いを知る事が出来て良かったです。
1年	SNSを利用、それも時間を自由に使える子が、うちを含め多くなったと思う。
1年	そのお家や、子供たちによってもSNSの使い方は違っていろいろな意見があって参考になりました。今では、SNSを通しての犯罪も多く、便利な反面怖さもあると思います。男の子はゲームが多く女の子は、メールの返信がすぐに来ないと不安になったりと男女の違いもみられました。でも、犯罪に巻き込まれないためにもっと大人も勉強しなくてはと思うこの頃です。子供を守れるのは大人だけですもんね。SNSの怖さなども機会があったら時間を取って欲しいです。
1年	みんなの状況などが聞けたり、確認出来たので良かったです
1年	一緒に話し合っ楽しい時間を過ごせてよかったです。
1年	家庭によってネットに対しての取り組みが多様で、大変参考になりました。
1年	我が家では、特に明確なルールを作っていないのですが、SNSやオンラインのゲームをするにあたり、少しルールを作っていこうかとおもいます。
1年	我が家は日頃クラブチーム活動が多く、携帯を触る時間に限りがあるので、割と包み隠さず家庭内で話してますが他のご家庭の様子を聞いてよかったです。
1年	楽しかった
1年	間に合わなくて懇談会から参加しました
1年	子供たちの感覚のズレはもちろんのこと、保護者間においても思った以上に感覚のズレがあることに気づかされました。
1年	子供の目線等、保護者との違いなどもわかりやすく感じられました
1年	子供の隣で一緒に考えたり 意見する事ができて良かったです。
1年	自宅だとなかなか話さない内容だったのでいい時間になりました!
1年	自分と子供と同じものを見ても感じ方が違うことを改めて感じました。
1年	主にLINE等を使う時は、相手の事を傷つけないように、慎重に使ってほしいなど思いました。
1年	授業で学んだこと感じた事を忘れない事が大切だと思いました。
1年	親子同士で意見を聞くことができ、参考になりました。またLINEのトークの捉え方も色々な意見があり面白かったです。
1年	大人と子供の言葉の意味の取り方の違いがあるなど感じました!
1年	大人の私でさえ「感覚のズレ」について考えさせて頂きました。その中でいつまでも子供だと思っていたけど子供は子供なりに色々と考えているんだなど感じられました。まだうちはスマホは待たせていないのですがもう少し様子を見て成長を感じれば待たせても良いのかなと思いました。
1年	有意義な授業参観、ありがとうございました。我が家では、子どもにスマホを与える前に、『スマホの使い方(自分の部屋には持ち込まない・使用時間の制限など)』『SNSの危険性』『上手く使えば便利で楽しい』といった事を箇条書きにして渡し、子どもが納得した上で一緒に買いに行きました。そして、スマホに手紙を添えて渡しました。手紙には、友達とは直接会って話したり遊んだりしたほうが何倍も楽しい事。スマホに支配されるのではなく、スマホを操る立場になる事。たまには、色んな話をしようね!などを書きました。大人でも文面に気を使うSNS。授業参観でも、人によって捉え方が様々だと改めて分かり、子どもと再確認する事が出来ました。今のところ、トラブルは見られませんが、今後も気に掛けていこうと思います。
1年	良かった

学年	授業内容について
2年	LINEなどのSNSは手軽でコミュニケーションをとる便利なツールですが、使い方を間違えると相手に誤解をさせることがある。使い方の再認識をする機会になったのではないかと思います。
2年	SNSのみならず、感覚のズレは非常に繊細な問題だと日々感じております。現在の若い世代の方に対面式でも个性的とプラスの意見として言ったとしても、受け取る側はマイナスのイメージが強く不快な気持ちになると記事を目にした事があります。親世代からしても今は非常に生きづらい世の中だなと感じております。
2年	SNSの教材が実際のものかと思うほど、よく出来ていてびっくりしました。よくある内容だと思いました。担任の先生は、子どもたちに考えさせてから、必ず先生の考えを伝えていて、それが私も同じ感覚だったので、すごく共感が持てる授業でした。SNSでの感覚のズレ、これからずっとつきまとうであろう課題、子供に伝えてもらえて良い授業だったと思います。子供たちに響いてくれるといいなと思ってます。
2年	この時期に適した、非常に良い題材でした。ありがとうございました。相手の立場を考えるとという事は一生の課題であり、その場その場で答えを求められる、難易度の高い問いの様に感じます。子供達の捉え方に、変化がある事を期待しています。
2年	スマホ購入時は、チェックしていたのですが、最近では、ロックをしてしまってSNSチェックが不可能なので混雑に任せています。ただ、何かトラブルがあったら話してね。と声かけはしています。
2年	以前より、携帯の使い方などに着いて話はしていましたが、なあなあになっている事もあり、改めて学校で携帯の使い方、SNSについて触れた事により、家族で振り返り話し合いが出来ました。家庭での勉強のやり方、時間の使い方についても話が出来たので、反省して活かして欲しいなあと思っています。
2年	昨日の参観日は勉強になりました。
2年	子供の近くで意見を話しながら授業に参加出来て親子で話し合うとてもいい機会でした。とても便利なツールですが、捉える人によって生じる感覚のズレがトラブルに繋がる事もあるということ。親子で学ぶとてもいい機会をありがとうございました。
2年	友達の前で親と話すのをテレるかと思ったのですが以外に意見を言ってきたり、聞いてくれたりして発見がありました。ズレはあるものですね新鮮でした。
2年	LINEの教材は保護者の視点での例であり、子供達が状況を今一步理解できていなかったと思います。試みはよかったと思うのでより深い意見交換ができるように内容は子供たちが理解できるような内容に変えていただけるとより良くなったと思います。
2年	夏休みを前に、改めて気をつけた方がいい事、身近なLINEの相手が受ける気持ちなど、みんなの意見を聞きながら貴重な時間を過ごす事ができました。ありがとうございました。
2年	家のルールを改めて理解しあえた。感覚のズレについて子供の意見を聞いて良かったし、スタンプの意味を理解して使おうと思った。
2年	我が家でのルールは、ありましたが、こどもと一緒にもう一度考え直さないといけないなあと思いました。
2年	線引は明確にしたほうがお互いのために良いと思いました。
2年	SNSの感覚のズレは、親子間の世代によって起こるのかなと思っていましたが、クラスの生徒間でも感覚にズレがみられたので、色々な考えを知る事が出来て、参考になりました。
2年	うちは、まだラインを使わせてないので、回答は想像ですが、考えは、なんとなくわかった気がします。
2年	これ以上はダメというボーダーラインを決めることが大切だと思う。
2年	みんなの回答の違いにビックリしました。
2年	やはり感覚・考え方のズレは、仕方ない事なのかなと思いました。でも、その中で大きなトラブル等なく過ごしていけるように上手く使いこなしていけたらと思います。
2年	感じた事を素直に言える、心の成長を感じました。ただ言葉の伝わり方で不快な気持ちにならないには、直接、話した方が良いと思いました。
2年	子供との感覚のズレの大きさに驚きました。画面上のコミュニケーションは難しいですね。
2年	子供と大人の考えの違いや他人との考えの違いを改めて感じました。
2年	親にとっても気づきがある内容でした。
2年	生徒たちの方がSNSについて深く学べている事が印象に残りました。
2年	大人の私自身もスタンプだけで済ませてしまうことがあるので、言葉も添えた方が良い時なのかなどうか考えてやりとりをしようと思いました。

学年	授業内容について
2年	同じものを見てもみんなが自分と同じ様に感じるわけではないこと、色々な感じ方や考え方があることに気づけたのではないかと思います。顔を合わせて話していてもうまく伝わらないことがあるのに、文字や絵文字だけでのやり取りでは誤解や勘違いも発生し安いということを理解して、自分だけで決めつけてしまうのではなく、色々な可能性を考えられるように、自分と違う意見を聞いたり話し合ったらする機会は大事だなと思いました。
2年	年代によっても捉え方が大きく変わってきます。雑に向き合うことが多いので言い分をきちんと聞いてから伝えることを気を付けようと思います。
2年	SNSに関する親子の授業参観、自分の時代では考えられない今どきの授業参観だなあと感じました。SNSは、自分が子ども時代には経験の無いことなので、親も一緒に学んでいかなければならないものだと感じました。トラブルに発展することが無いよう、家庭でも気をつけていきたいと思っています。本日はありがとうございました。
2年	みんなが携帯を当たり前のように凄い時間仕様していることに驚きました。うちの子は携帯を持っていないので、持たせるべきか悩みました。
2年	メール内容の捉え方は個々でかなり違うと実感しました。いつもの授業参観と違い、子供と話し合ったりできたので良かったです。
2年	個々の捉え方、感じ方に改めて気付かされました。
2年	個別の考え方の認知、多様性を感じ取る感覚が必要と感じた
2年	今回の授業に参加して、SNSの使用について改めて親子で考えたいと思います。
2年	細かな所にまで気にかけているようでした。
2年	子供たちだけではなく、親の私たちもコミュニティの中で誤解を招いてしまうこともあります。大人の私たちでも難しいツールですので、子供たちにとっては誤解が誤解を招き、周りからもおおごちにされてしまうことがあると思います。私たち大人は子供の話をよく聞き、また一方の意見だけを聞いて判断するのではなく、色々な方面から見聞きをし、判断したいと思っています。それには担任の先生や学年の先生方の協力が必要だと思っています。これからも保護者、生徒、教師の沢山の目と耳で見守っていただけたいと思います。
2年	子供たちの素直さが危ないんだと感じました。深く傷ついたり、傷つけたりしてしまうので心配だと思いました。今回はそれに気付く事が出来て良かったです。また、子供たちと話ができた事が嬉しかったです。
2年	子供達との感覚の違いに みんなそうなのかなあ~と思いました。考えている子供たちも居てみんながそう感じている訳では無いと思いました。会話をしている時に携帯をいじると言う事そこは直して欲しいです。
2年	SNSは使用方法さえ間違わなければ便利なツールですが、その便利なツールにするために必要なネットリテラシーは重要であり、再確認できた良い場でした。
2年	いつもお世話になっております!本日もお世話になりました。実際に感覚のズレを子ども達と一緒に考える機会でもとても勉強になりました。人それぞれ感じ方、文章、スタンプの捉え方が違い面白い!と思う場面もありました。とても身近な体験と一緒に考えられよかったです。ありがとうございました
2年	やはり、文章だけでは感じ方の違いは分からないので、私自身も気をつけていかなければいけないと実感しました。
2年	現在のネット、デジタル社会に必要なスキルを実践的に学べて素晴らしいと思った。また、自分の子どもの意見を見える化してもらえるのは、今後の子どもとのコミュニケーションにとっても役立つと思った。
2年	子供たちも素直に答えていたのでよかったです。
2年	子供に指摘したことを実は親もしていたりしたので反省しました。これからは、話を聞く時、スマホの手は止めます!
2年	全く真逆の考えの子もいて、感覚のズレの大きさにとても驚きました。
2年	同じ年齢でも、子供達はそれぞれ嫌だと思ふ順番や考え方が違って、感覚のズレを皆で体験出来て良かったと思いました。
2年	様々な子供らしい意見があり、勉強になりました

学年	授業内容について
3年	しっかりとした意見や考えを持っている子供達がいて、安心しました。
3年	ルールを話し合ういいきっかけになったと思います。
3年	今後の携帯やSNSの使い方を家族で話し合う良い機会となりました。生徒と親のコミュニケーションがもっと取れると、より良かったと思います。
3年	子供が携帯を持っているので、色んな考えを聞いてよかったです。
3年	子供達の考えを聞く機会があり、自分では思い付かないような意見も聞くことができとてもよかったです。
3年	場面によって感じかたは違うみたいですが、若い時はそうだったなあと思い出しました
3年	親と子供の考えや捉え方が違っていました……今後 相談された時などは親の意見を押し付けず一緒に考えてあげられたらなと思いました。
3年	途中まで見て、1-1へ移動しました。スマホは持たせてません。自宅スマホにLINEが届いても滅多に見てないようです。本人は自分の時間を大切にしています。LINEを使う時のマナーを再確認する良い機会だったと思います。ありがとうございました。
3年	子どもの観察力に驚いたのと、SNSを扱うことの慣れを改めて確認できました。
3年	子供たちも同じ意見もあり、ホッとした面もありました。
3年	自由に使わせているが、子どもなりに考えて使ってもらいたい。しかし、時間を忘れて使っている事も多いので、話し合いながら親子で考えていけたらと思いました。
3年	答えは一つではないという難しさがあるのが難しいと思いました。
3年	表情が見えず、文字・絵文字だけでは気持ちが伝わりづらい。子供との感覚のズレも改めて感じました。人それぞれ考え方も感じ方も違うので、親子共々今回の授業を生かし使用していきたいです。
3年	保護者側、子供達側関係なく人それぞれの価値観で何が一番されたくないの順番が変わってくるなと思いました。
3年	お互いの考えを再確認でき良かったと思います
3年	スマホの使い方や約束が守れなかった原因の一つに感覚のズレがあったことがわかりました。親子でズレのないコミュニケーションをとっていきたいと思います。
3年	その時に自分が置かれている状態で感じ方が異なるのは、相手が目の前にいても同じなのに、見えなければなおさらだと気が付きました。考えるいい機会になりました。
3年	勘違いがうまれないうまに言葉を選ぶ
3年	子どもと話しながらやる事で子どもの思いも知ることが出来て良かったです
3年	子供なりに考えてるんだなと感じた
3年	相手の顔が見えないLINEなどでは、言葉選び、スタンプ選びは慎重に行いたいと改めて感じました。
3年	今の子どもたちには携帯電話が必需品で無ければ困ってしまう世代だと感じました。保護者も同様に感じることもありLINEのやり取りの際の返事がスタンプ1つで返信が終わる時代なんですね。やりすぎには注意が必要ですが時代と共に変わっていくのですね。まずはもう一度約束ごとを決めたいと思いました。
3年	今回、保護者参加型授業という事で、携帯の使い方や SNS に対してどう感じているかなど、分かってとても良かったと思います。また家でも今後の使い方などをきちんと話し合っていけたらと思います。ありがとうございました。
3年	今日の参観を通して、自分では当たり前前に感じていたことも、他のご家庭や親子同士でだいぶ「感覚のずれ」があることに気づくことができました。他の人の意見も取り入れながら、インターネットをうまく使っていけるといいです。
3年	子供達は文章はなく、スタンプだけでもコミュニケーションを行う事に抵抗がないと改めて感じました。
3年	自分の考えを言葉に出したり、話し合ったり、他の意見を聞いたりできて、子供達にとっても勉強になったと思います。
3年	早いうちからスマホを持っているのでこ考える機会ができて良かったです。
3年	感覚のズレがとても多く感じ方が違うんだなと嫌な思いをさせない文章を心がけたいと思います
3年	子どもたちだけでなく、大人もあらためてSNSの怖さを感じました。自分の感覚と相手との捉え方の違いは充分ありえることで気をつけないといけない事と思いました。
3年	子供達と親のSNSでのやりとりの受けとめ方、見方が少し違って、相手の事を考えながらどう伝わるのか、受けとめるのか、今の時代にあわせてうまくSNSを使いこなせたらいいなあと思いました!
3年	親と子で感覚のズレはあるのだと改めて思いました

学年	授業内容について
3年	親子でも感覚のズレに気づきました。
3年	他人と感覚が違うことを明確にしたことで、今後のSNSを使用する際のお互いの配慮ができる様になると思いました。
3年	同じ事柄でも人それぞれ感じ方が違う事を実感しました。文字だけで伝える難しさが良くわかりました。